



# スマート・ストレージ

ScanSnap 活用ガイド

# 目次

第1章	はじめに.....	2
	本書の読み方について.....	2
	『スマート・ストレージ』とは.....	2
	動作対象機種(2022年8月現在).....	2
	機能概要.....	2
	注意事項.....	2
第2章	ScanSnap 連携設定方法.....	3
	前提条件.....	3
	ScanSnap 本体の準備.....	3
	事前準備.....	4
	ScanSnap 連携を解除する場合.....	6
	ScanSnap Home プロファイル設定.....	7
第3章	スキャン方法.....	11
	ファイル管理ツールからスキャンする場合.....	11
	ScanSnap Home からスキャンする場合.....	12
	ScanSnap Home でスキャンした結果の保存先.....	13
第4章	ScanSnap 活用事例.....	14
	会計事務所でのペーパーレス化.....	14
	顧問先共有フォルダを経由したデータの受け渡し.....	14
	e-PAP 財務会計システム／通帳・レシート AI-OCR 機能の活用.....	14

## 第1章 はじめに

この度は『スマート・ストレージ』をご利用いただき、ありがとうございます。

本書では、『スマート・ストレージ』から ScanSnap を利用する際の手順、知っておいていただきたいことを説明しています。お客様の目的にあった章をご参照ください。

### 本書の読み方について

- ・エッサム ID とは、エッサムが提供するサービスを利用するために必要な ID のことです。(今までは、広場 ID/集い ID と呼んでいました。)すでにご利用いただいている広場 ID/集い ID は、手続きなくそのままお使いいただけます。
- ・本書では「ScanSnap Home」アプリを使って説明しています。

### 『スマート・ストレージ』とは

『スマート・ストレージ』とは、クラウドを利用した共有ストレージサービスです。インターネットが利用できればどこでもファイルの参照、更新ができます。

顧問先ごとにフォルダのアクセス権が設定できるため、セキュリティを確保した上で顧問先とのファイル共有が簡単にできます。

『スマート・ストレージ』のプラットフォームには Microsoft Azure を採用しているため、災害や事故に強いサービスとなっています。

### 動作対象機種(2022年8月現在)

ScanSnap iX1600、ScanSnap iX1500、ScanSnap iX1400、ScanSnap iX1300、ScanSnap iX500

ScanSnap iX100、ScanSnap S1300i、ScanSnap S1100、ScanSnap SV600

### 機能概要

- ・ScanSnap でスキャンした結果を『スマート・ストレージ』にアップロードできます。
- ・レシートの場合、スキャンした内容を自動的に読み取って取引情報を作成します。  
※読み取った内容が正しいことを確認した上で保存してください。
- ・領収書または請求書の場合、取引情報は作成されません。手入力をお願いします。

### 注意事項

- ・電子帳簿保存法のスキャナ保存制度に対応する際は、事務処理規定を備え付けて運用してください。事務処理規程のサンプルは、国税庁のサイトをご参照ください。

<https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/0021006-031.htm>

- ・ScanSnapHome はサーバーOS では利用いただけません。
- ・ScanSnap Home で e-文書モードを設定した場合、スマート・ストレージのファイル管理ツールでスキャンすると通常モードに戻ります。
- e-文書モードを使用する場合は、ScanSnap Home をご利用ください。

## 第2章 ScanSnap 連携設定方法

### 前提条件

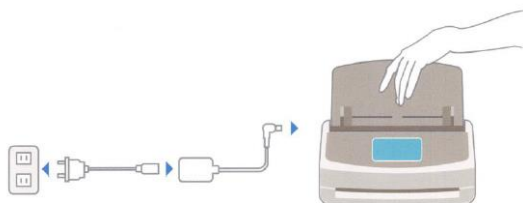
- Windows 管理者アカウントで利用してください。
- e-PAPクラウド『スマート・ストレージ』ファイル管理ツールVer9.0 以降をインストールしてください。
- ScanSnap Home Ver2.5 以上で正しく動作します。以下の URL から ScanSnap Home の最新版をダウンロードしてください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/dl/>

- ScanSnap Manager がインストールされている場合は、アンインストールが必要です。

### ScanSnap 本体の準備

- 本体付属の『ScanSnap ソフトウェア セットアップマニュアル』を参考に、ScanSnap 本体の準備を実施してください。
- 電源コードを本体に接続し、カバーを開きます。(自動で電源が入ります)



- iX1600(推奨機種)の場合は、本体画面(タッチパネル)の指示に従って、初期設定をおこなってください。
- 「次へ」ボタンを押して、Scan の画面になるまで進めてください。

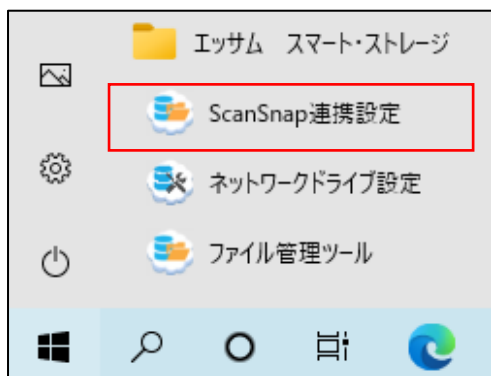


- 最新機種の ScanSnap は、エッサムで販売しております。最寄りの営業所にお問い合わせください。

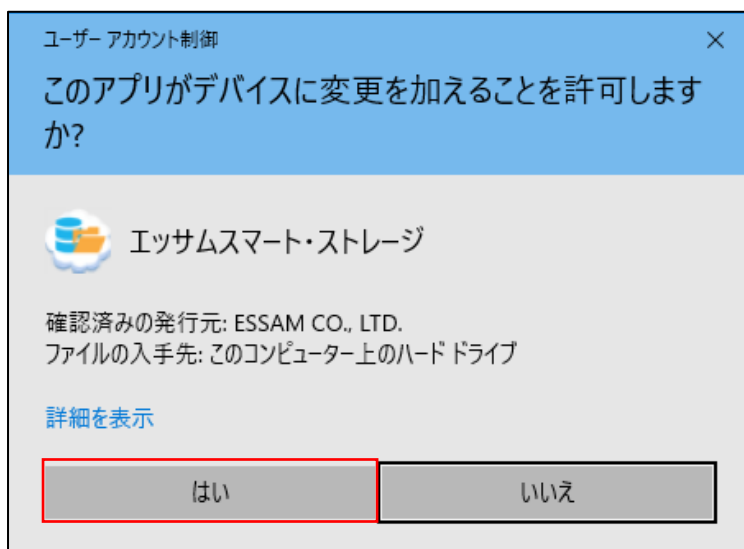


## 事前準備

①スタートメニューから[ScanSnap 連携設定]をクリックしてください。

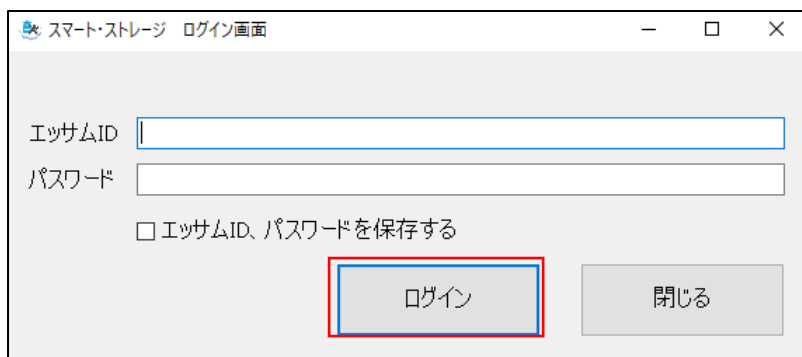


②[はい]を選択してください。

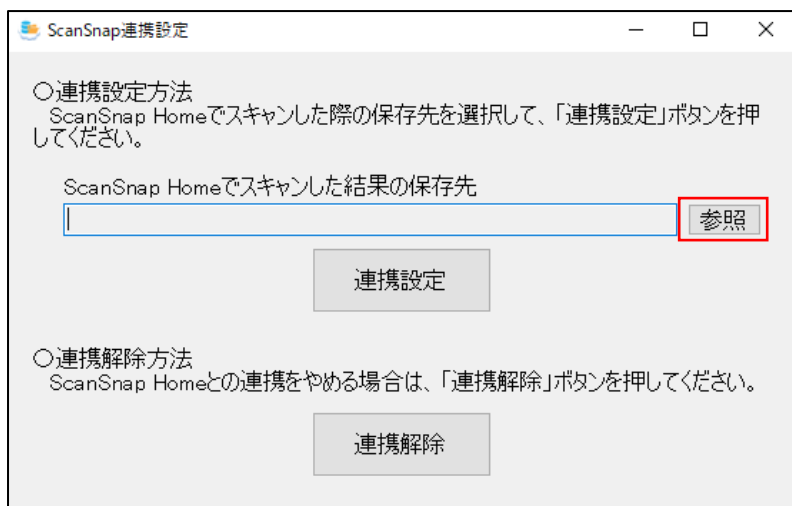


※前提条件を満たしていない場合は設定することができません。

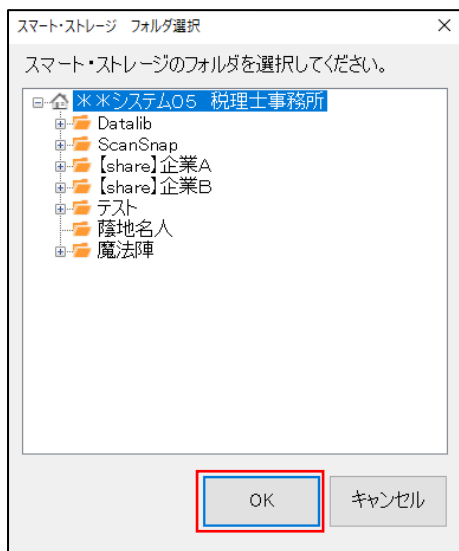
③エッサム ID とパスワードを入力しログインしてください。



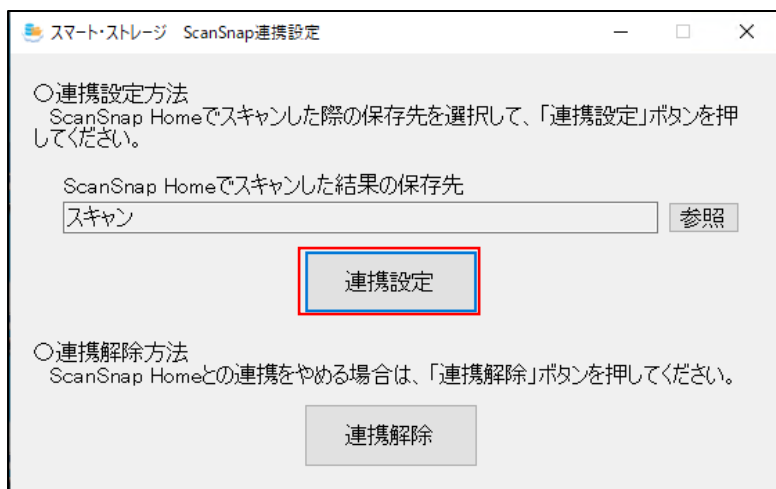
④[参照]をクリックしてください。



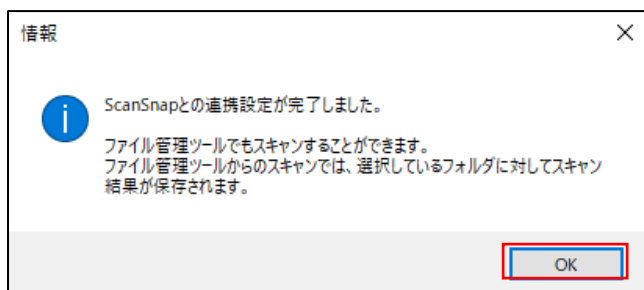
⑤スキャンする画像の保存先を指定して[OK]をクリックしてください。



⑥[連携設定]をクリックしてください。

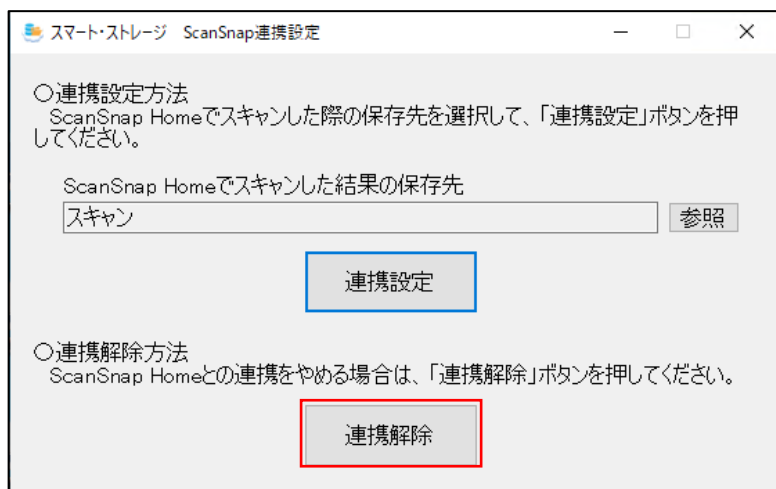


⑦連携設定完了です。



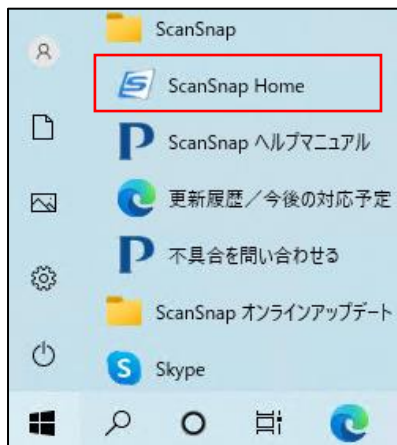
## ScanSnap 連携を解除する場合

ScanSnap 連携設定画面で[連携解除]をクリックしてください。



## ScanSnap Home プロファイル設定

①スタートメニューから[ScanSnap Home]をクリックしてください。



②左上の[Scan]ボタンをクリックしてください。

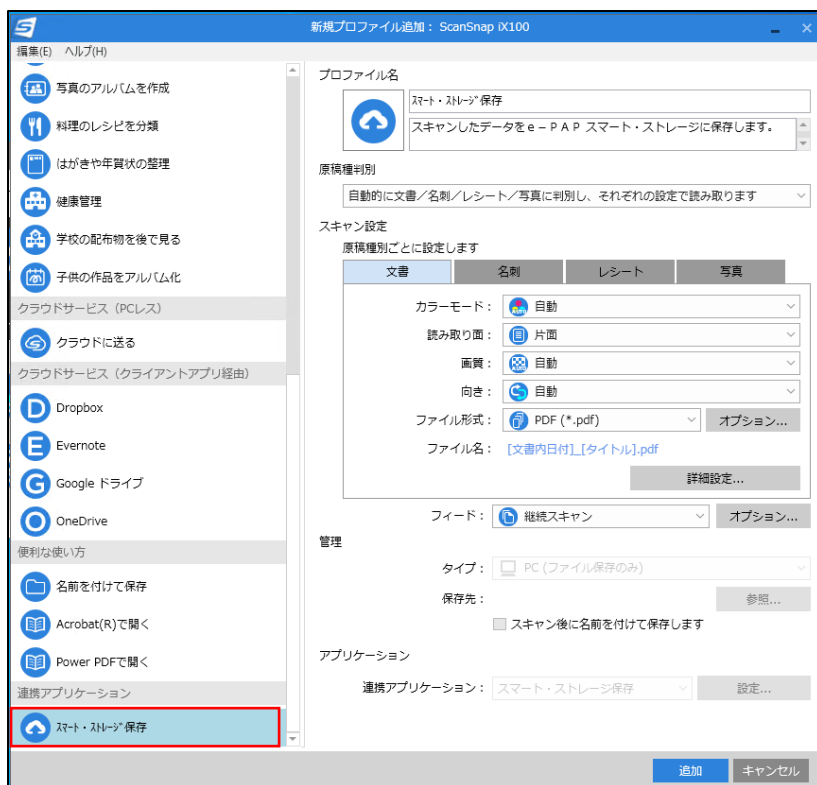


③右上の赤枠で囲ったボタンをクリックしてください。

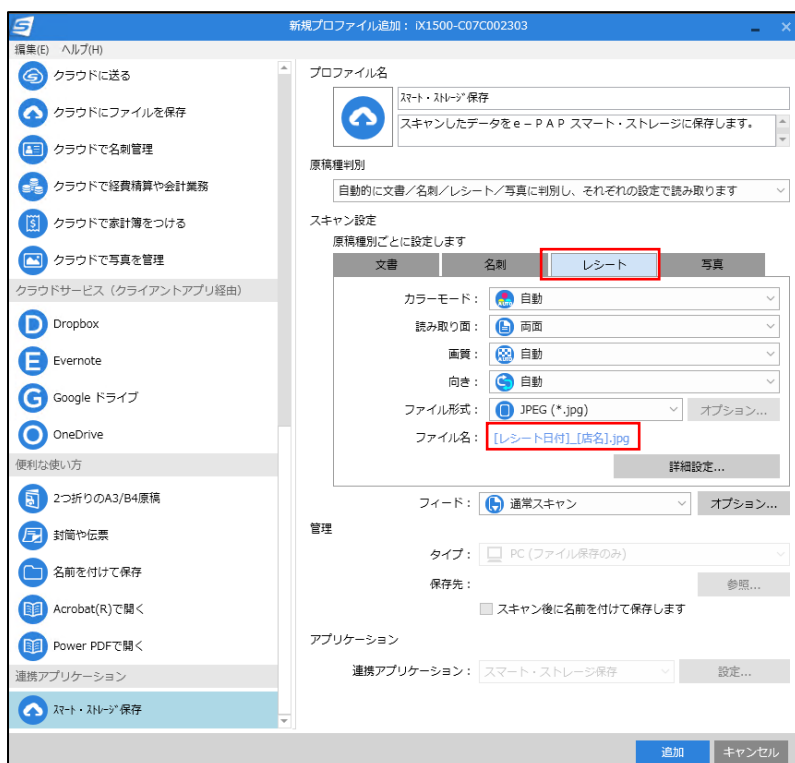




④[スマート・ストレージ保存]を選択してください。



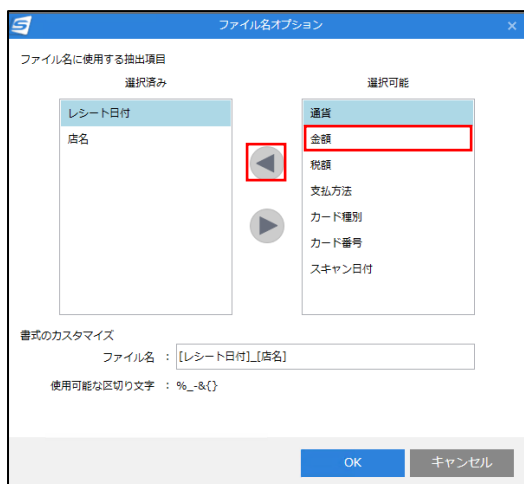
⑤[レシート]タブを選択してファイル名の[[レシート日付][店名].jpg]をクリックしてください。



⑥[オプション]をクリックしてください。



⑦[金額]を選択して左矢印をクリックしてください。

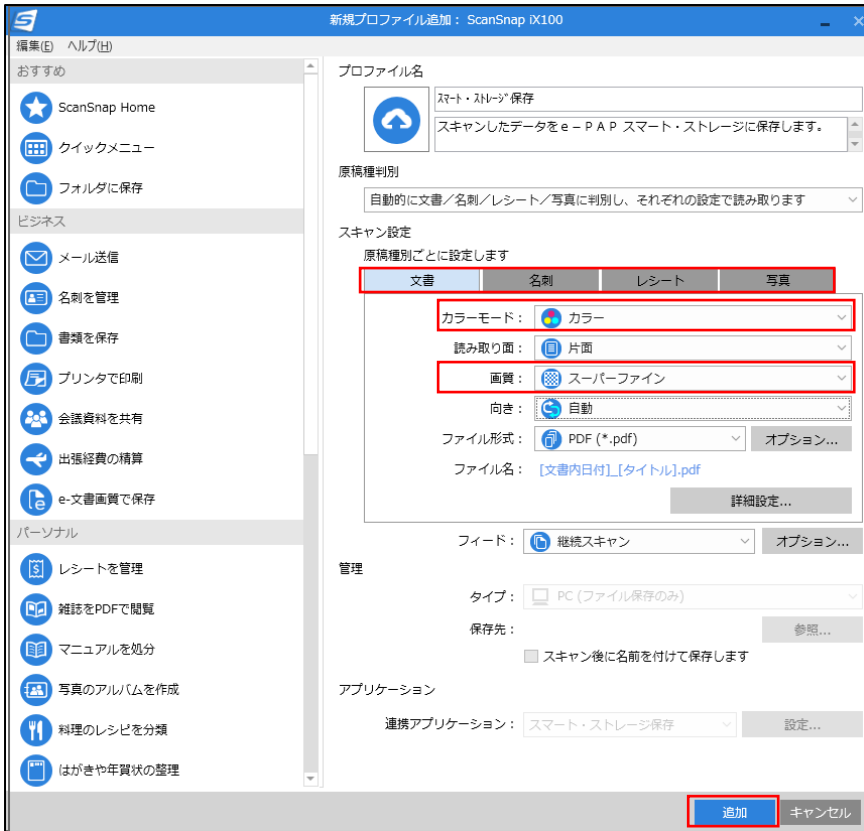


⑧金額が追加されたら[OK]をクリックしてください。



⑨[追加]をクリックしてください。

※読み取り精度を向上させたい場合、カラーモードを「カラー」に、画質を「スーパーファイン」に指定してください。名刺、レシート、写真にタブを切り替えて同様に設定してください。



⑩[スマート・ストレージ保存]が追加されます。



## 第3章 スキャン方法

### ファイル管理ツールからスキャンする場合

①アップロードするフォルダを選択し、画面左上の[スキャン]をクリックしてください。

名前	更新日時	サイズ	編集状態	編集情報
レシート (2).png	2019/08/05 14:04:25	242KB	編集する	
レシート (3).png	2019/08/05 14:16:40	365KB	編集する	
レシート (4).png	2019/08/05 14:12:31	406KB	編集する	
レシート (5).png	2019/08/05 14:12:05	563KB	編集する	
レシート (6).png	2019/08/05 14:11:46	265KB	編集する	
レシート (7).png	2019/08/05 14:05:01	393KB	編集する	
レシート (8).png	2019/08/05 14:04:45	405KB	編集する	
レシート.png	2019/08/05 14:04:09	370KB	編集する	

●ファイルを編集する場合  
対象ファイルの行をダブルクリックすることで自動的に『スマート・ストレージ』からファイルがダウンロードされ編集することができます。  
『スマート・ストレージ』上のファイルは読み取り専用となり、他のPCやエクスペローラではファイルの更新をすることはできません。

●編集中のファイルを再び開く場合  
対象ファイルの行をダブルクリックすることでダウンロード済みのファイルが再び開きます。

●ファイルの編集を終了する場合  
対象ファイルの「編集中」をクリックし「編集する」に切り替えてください。  
編集中のファイルが自動的に『スマート・ストレージ』にアップロードされます。

●訂正・削除履歴を管理する場合  
フォルダの右クリックメニューで「訂正・削除履歴を管理する」を選択してください。黒のフォルダアイコンは訂正・削除履歴を管理しているフォルダです。

[利用ガイド](#)

②ScanSnap に紙をセットし、読み取り面を両面か片面かを選択して[OK]をクリックしてください。

確認

スキャンを開始します。用紙をセットしてください。

読み取り面:  両面  片面

OK キャンセル

③データの転送画面に遷移します。

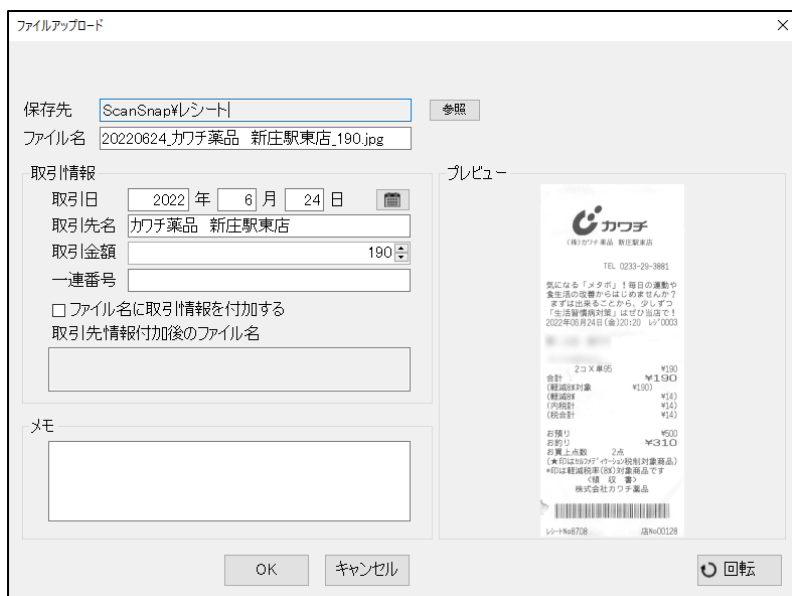
ScanSnap Home

スキャンしたデータを保存しています。

スキャン&データ転送中 :

イメージの処理中 :

④アップロード画面が表示されます。

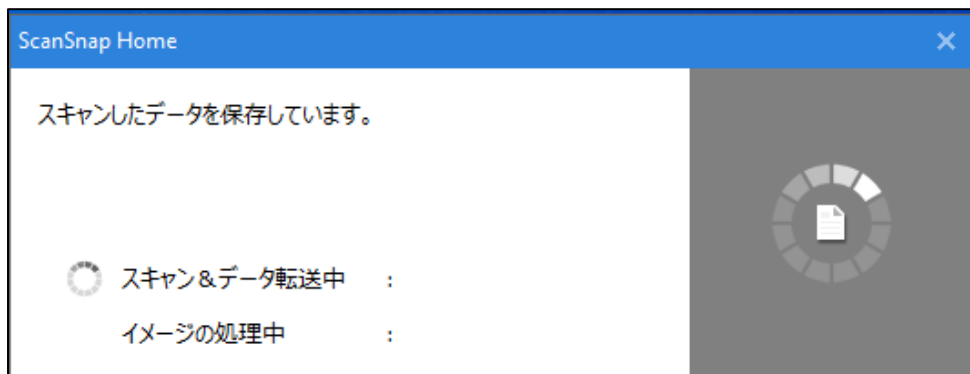


## ScanSnap Home からスキャンする場合

①ScanSnap の本体に紙をセットし、スキャンボタンを押します。



②データの転送画面に移ります



③アップロード画面が表示されます。※保存先を変更する場合は[参照]をクリックしてください。

ファイルアップロード

保存先 ScanSnapレシート 参照

ファイル名 20220624\_カワチ薬品\_新庄駅東店\_190.jpg

取引情報

取引日 2022年 6月 24日

取引先名 カワチ薬品 新庄駅東店

取引金額 190

一連番号

ファイル名に取引情報を付加する

取引先情報付加後のファイル名

メモ

プレビュー

カワチ  
(株)カワチ薬品 新庄駅東店  
TEL: 0293-29-8881

※広くなる「メタボ」1層目の運動や  
喫煙量の改善からはじめるせんが  
まずはお薬のことから。少しづつ  
「生活習慣病対策」はぜひお薬で！  
2022年05月24日(金)10:10 L4/0033

合計	200 X 単位	¥200
(軽減対象)		¥100
(消費税)		¥40
(内消費税)		¥40
(税合計)		¥40

お預り 200 ¥200  
お戻し 0 ¥0

お買上点数 2点  
【※お買上は「ポイント」対象対象商品】  
\*印は軽減税率(8%)対象商品です  
1層 錠  
株式会社カワチ薬品

レシートID: 店No:01128

OK キャンセル 回転

## ScanSnap Home でスキャンした結果の保存先

連携設定画面で設定したフォルダに加えて文書タイプのサブフォルダが初期値で設定されます。

<～¥レシート>…ScanSnap でレシートと判定したデータの初期取り込み先。

<～¥名刺>…ScanSnap で名刺と判定したデータの初期取り込み先。

<～¥写真>…ScanSnap で写真と判定したデータの初期取り込み先。

<～¥文書>…ScanSnap で文書と判定したデータの初期取り込み先。

## 第4章 ScanSnap 活用事例

### 会計事務所でのペーパーレス化

職員のデスクに1台 ScanSnap を設置することで、席を立たずにスキャンでき、すぐにパソコンに表示することができます。

### 顧問先共有フォルダを経由したデータの受け渡し

顧問先に ScanSnap を設置することで、顧問先側で顧問先共有フォルダに直接スキャンすれば事務所ですぐに書類が受け取れて便利です。

### e-PAP 財務会計システム／通帳・レシート AI-OCR 機能の活用

通帳・レシート読取処理のフォルダ指定で直接スマートストレージを指定することで、e-PAP 財務でもすぐに読み取れます。

ScanSnap 連携設定の保存先と同じにすることで更に便利になります。

The screenshot displays the e-PAP financial accounting system interface. The main window shows a receipt scan from '00010 株式会社レシート' (00010 Co., Ltd. Receipt) for the date '令和3年4月1日' (April 1, 2021). The receipt details include a total amount of ¥1,300.00. Below the receipt, a table shows the transaction details:

取込	要素名称	日付	番号	借方	貸方	金額(税込)	摘要	状態						
取込	内部取引	コード	入力	税率	課税	請求	コード	入力	税率	課税	請求	消費税額	付箋紙	状態
取込	内部取引	R	4	5	12	744	運賃	111	現金	1,300	京浜交通 (株) 小倉営業所			
取込	内部取引													

Below the table, there is a '取込' (Import) button and a note: 'レシートや通帳の左上の口を選択すると、読取結果(仕訳)が表示されます。【状態】に「剪断不能」「日付未設定」等が表示されている場合は取り込めません。取り込めていない項目を入力すると取り込めるようになります。勘定科目は店名を元に自動設定されます。異なる場合は訂正してください。【F5: マッピング登録】で登録すると、次回同じ店名のレシートは、訂正後の勘定科目で読み取ります。'

To the right of the main window, a 'フォルダの参照' (Folder Reference) dialog box is open, showing a tree view of folders under 'スマートストレージ(Z:)'. The selected folder is 'サンブル会社' (Sample Company).

2022年10月(第1.5版)

